

横浜市繁殖センター

横浜市繁殖センターは、1999年4月24日、よこはま動物園ズーラシアの敷地内に開設された非公開の繁殖研究施設です。ズーラシアの入り口から1.5kmほど奥に入った「繁殖ゾーン」の中にあり、希少野生動物の飼育・繁殖と、種の保存に関わる調査・研究を行っています。このような施設が動物園に作られたのは国内初となります。



<業務内容>

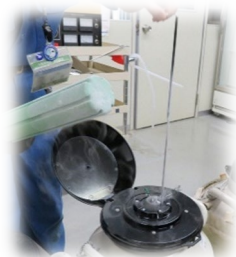
(1) 希少野生動物の飼育・繁殖

- ・飼育動物 12 種（2 亜種）1,580 点（2024 年 12 月 31 日現在）
- ・主な飼育動物：**マレーバク**、カンムリシロムク、カグー、ミゾゴイムカシツチガエル他
- ※2013 年度より国内・地域希少種の保全の取組を開始しています。



(2) 希少野生動物保全のための調査・研究

- ・性ホルモン測定：性周期解明・行動解析
- ・遺伝子解析：性別・親子・亜種判定
- ・共同研究：国や大学、動物園等と連携した共同研究
- ・遺伝資源保存：**凍結保存**（組織細胞 145 種、精液 54 種、卵子 3 種）



(3) 海外交流事業（過去の事業も含む）

- ・**カンムリシロムク**野生復帰事業（インドネシア）
インドネシア共和国と協力し繁殖センターで繁殖した同鳥 160 羽の送致を実施し、現地で送致された個体の子孫を野生へ再導入しました。
- ・ニューカレドニア希少動物研究交流事業
1995 年度から、**カグー**など希少動物保全のための学術交流と動物交換を実施しています。



(4) 国内・地域産希少種の保全

- ・市内産カエル類の保全
市内でほとんどみられなくなった**ムカシツチガエル**の飼育繁殖（域外保全）や関係する市民団体の方々とカエルの生息環境の整備に向けた活動（域内保全）を実施しています。
- ・ミゾゴイの域外保全
当センターでは、2015 年に世界で初めて**ミゾゴイ**の繁殖に成功し、以降毎年繁殖を続け、本種の飼育下個体群の維持に貢献しています。



横浜市繁殖センター公式ホームページはこちら↓

https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/zoo_garden/hanshoku/

※横浜市繁殖センターの紹介動画はこちら↓（横浜市公式 YouTube チャンネル「CityOfYokohama」）

<https://www.youtube.com/watch?v=R92pPY4Ucok>